

平成26年度第1回屋久島科学委員会の論議の整理（モニタリング調査）

| 課題 | | 主な意見 | 現在までの対応 | 今後の対応 |
|--------------|---------------|--|---|--|
| モニタリング 調査 | 外来種対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・アブラギリ対策について、除草剤の樹幹注入を検討していただきたい。 ・小笠原のアカギ駆除においても、樹幹注入が大変効果的な結果を得ている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・H22,23 アブラギリ育成状況調査、分布調査 ・H24 伐倒、巻枯し等の駆除試験地設定 ・H26 公益的機能維持増進協定地試験地設定（試験内容：伐倒、林外搬出、防草シート被覆、芽掻き、塩注入試験を実施） 現在、試験地において継続調査中 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在の駆除試験結果、効果の検証。 |
| | 利用状況のモニタリング調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・調査項目や調査方法が詳細に定められていない。同じ方法によるモニタリング継続が困難となるなら、モニタリングの実施計画の策定が必要である。 ・屋久島への来島回数、もう一回来たいと思うのか、思わないのか、その理由等を知りたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度から、利用に関するモニタリング計画の検討を開始。 | <ul style="list-style-type: none"> ・左記業務について、社会科学系委員にご意見を頂きながら、モニタリング計画や実施手法について検討する。 |